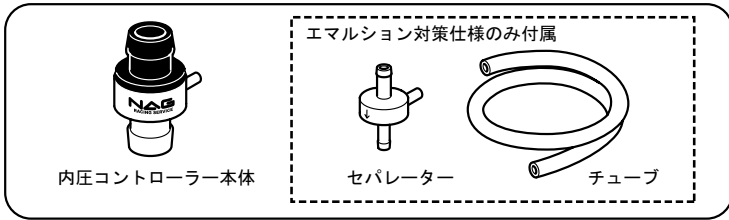


取付作業前にこの説明書をよくお読みください

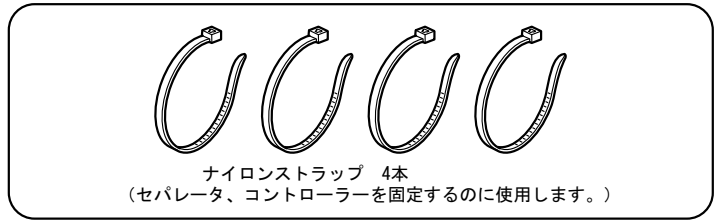
この度はNAG SED 内圧コントロールバルブをお買い求め頂き誠にありがとうございます。
この説明書は内圧コントロールバルブの標準的な取付方法をご案内するものです。取り付けをおこなう車体の個体差により取り付け方法が異なる場合があります。
また、製品の仕様（グレード）によって取付方法に違いがあります。ご購入された仕様をご確認の上、取付をおこなってください。

1 セット内容

最初にご確認ください。



2 お客様でご準備いただくもの



3 取り付け場所の確認 / 取り付け準備

後部荷室のエンジンルームのリッドを開けて作業をします。
仕様によりエンジンの搭載向き、ホースの配管が異なります。ご確認ください。

ブリーザーホース、負圧チューブをカットします。

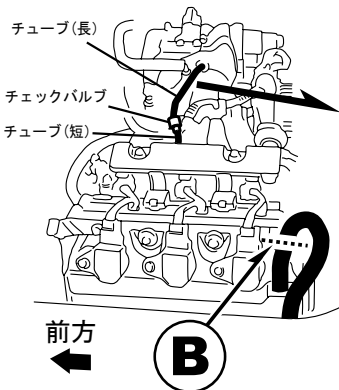
A 負圧チューブのカット位置
(セパレーター取付部)

エマルジョン対策仕様のみ

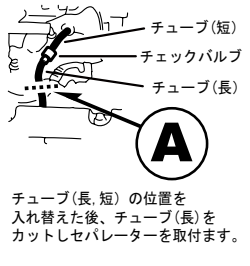
B ブリーザーホースのカット位置
(コントロールバルブ取付部)

安全に十分配慮をしてチューブ、ホースを切断してください。

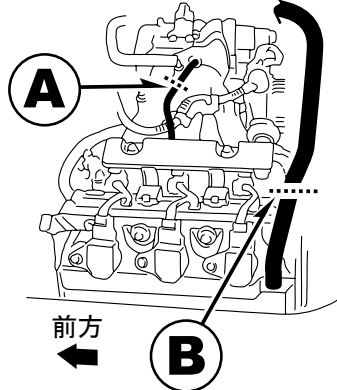
ターボ車



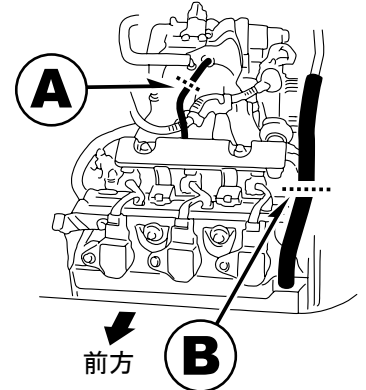
チェックバルブについているチューブ(長、短)の位置を入れ替えます。
チェックバルブの向きが逆にならないようご注意ください。



4AT(ターボ無)車



3AT/MT車

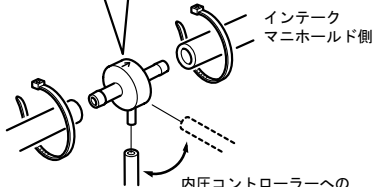


4 内圧コントロールバルブの取り付け

A セパレーターの取付
(エマルジョン対策仕様のみ)

カットした負圧チューブの間にセパレータを装着します。

刻印されている矢印の向きがインテークマニホールド側を向くように装着します。

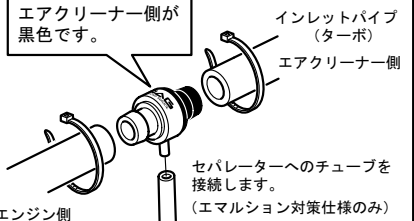


取付向きを確認してナイロンストラップで固定します。

B コントロールバルブの取付

カットしたブリーザーホースの間にコントロールバルブを装着します。

コントロールバルブの取付方向を厳守して装着してください。(下図参照)



取付向きを確認してナイロンストラップで固定します。

コントローラーの固定はナイロンストラップでおこなってください。金属バンド等で過度の締付をおこなうと動作不良の一因となる恐れがあります。

チューブの接続
(エマルジョン対策仕様のみ)

コントロールバルブとセパレーター間を付属チューブで接続します。

以上で取り付けは終了です。再度取付方向、部品の固定を確認してご使用ください。ご不明の点はお問合せください。

定期清掃について

本品はエマルジョンの処理は出来ませんが、同時発生するスラッジは防ぐことは出来ません。スラッジは作動部分には付着しませんが、乾燥固着すると除去が困難になります。長持ちさせるためにも、乾燥固着する前に走行距離に合わせて、年1~2度、又は、オイル交換時に定期的な清掃をお願いします。

清掃方法

軽度の汚れの場合はパーツクリーナーや灯油、ガソリンで丸洗いして清掃してください。汚れがひどく上記の方法で除去出来ないときには、キャップクリーナーを使用してください。また清掃にはブラシなどは使用しないでください。